

内部統制(J-SOX)形骸化 防止対策のご提案とご支援

金融庁、外部監査等の対策準備ご支援



株式会社 インフォブレインズ

E-メール : infobrainz_jp@yahoo.co.jp

支援 : 株式会社 金財情報システム

機能しない内部統制対策

- 形骸化の防止対策と有効性維持が急務とされています。(急ぎすぎた導入が遠因?)

- 過度な規制遵守要求
 - 過重な統制維持労力
 - 過大な運営経費負担
- 「過」三兄弟

これらが形骸化を進行させ、有効性を大きく損なう原因。
折角の投資を無駄にしない対策を提案します。

**導入途中からでも、また運用開始直後からでも、
防止対策プロジェクトをご支援申し上げます。**

ご支援の概要

弊社標準メニューとして、以下のようなご支援を段階的にご提供申し上げます。

() 調査・報告のご支援

- 状況調査し、リスクの検出と危険度を推定致します。
- 内部統制導入中の場合は、プロジェクトご支援申し上げます。

() 課題点に対する提案の支援







- 前述「過」三兄弟毎の課題点、解法の分析を行います。
- 課題点の具体的駆逐方法を提案いたします。

() 課題点駆逐実施のご支援

- 課題点駆逐作業の企画を立案し、実施いたします。
- 内部統制の継続的な維持に必要なご提案を致します。

ご支援タスクのスケジュール概要

対策実施の概略スケジュールです。弊社実績よりプロットいたしました。諸条件により期間の長短が生じます。

	一ヶ月	二ヶ月	三ヶ月	四ヶ月	五ヶ月	六ヶ月
調査・報告						
課題解法提案						
解法実施支援						
内部統制導入						
・整備状況支援						
・運営状況支援						
・各監査実施支援						

ご支援段階 : その一

() 調査・報告のご支援

- 現状を調査させていただきます。
- 既にお気づきの問題点につき、リスクを評価いたします。
- ご指示の無かった分野では、弊社の検出したリスクを報告させていただきます。

また：

- J-SOX が導入途中であれば、推進のご支援もさせていただきます。(別途サービス)
- 必要文書 (三点セット等) の整備もご支援します。

出力文書の一例：

調査報告書 (リスク評価を含む)
ご依頼の整備必要文書等

三点セット：

- プロセス記述
- フローチャート
- リスク管理表

() 調査・報告のご支援で用いる 評価の為の三点セットについて

三点セットとは、J-SOX で掲げている以下のような統制用文書三種です。 「過」三兄弟駆逐の為に活用します。

プロセス記述：

各プロセスの何処に統制のキーがあるかを「可視化」します。
それにより、リスクの存在個所(リスク・ポイント)が明確化されます。

フローチャート

統制とリスク・ポイントを鳥瞰出来る様に工夫します。
プロセス記述とリンクさせ、リスクの予測をし、発現を抑制します。

リスク管理表 (RCM: Risk Control Matrix)

リスク・ポイントでのリスクの大きさを推計します。
各統制の優先順位をリスク量から決定し、統制の効率化を計ります。

ご支援段階 : その二

() 課題点に対する提案の支援

()でのリスク評価をベースに、過」三兄弟の軽減策を提案させていただきます。

◇ 過度な規制遵守要求

リスク評価の観点から、非現実的な規制を軽減できる提案を致します。若しくは品質を損ねずに規制を満足できる代替案を提案します。

◇ 過重な統制維持労力

必要以上に統制の労力を投入している場所に、より合理的な統制方法を提案いたします。もしくは品質を損ねずに統制を満足できる代替案を提案します。

◇ 過大な運営経費負担

過大な運営経費を費やしていると思える場所に、統制の目的を損ねることなく利用できる代替案を提案します。

() 課題点に対する提案の支援での 内部統制業務運用効率化

内部統制の導入中、運用開始直前、運用中で過度、過重、過大の「過」三兄弟から逃れるキーは：

- 整備状況では：
形式、体系に拘り過ぎないように。
- 運用状況では：
チェックをシンプル、かつ客観的に。
- 監査段階では：
リスクベース基軸、独立した視点で評価を行う。

**最小限の調整、変更、修正、労力負担で
効率的な運用実現のご支援をさせていただきます。**

ご支援段階 :その三

() 課題点解法実施のご支援

- 課題点の解法実現プロジェクトを企画、実施させていただきます。
- 最も重要な課題は、経営のガバナンスとし、リスクベースで評価した解法を利用し、最適化実現のご支援をいたします。
- 夫々の課題点につき、業務影響度分析（B I A : Business Impact Analysis）の結果に従い、合理的な優先順位で解法実現のプロジェクトを遂行します。

**最終的な解法実現まで
ご支援させていただきます。**

体制とご支援経費概算 (実施例)

弊社過去の事例から、少数のチームで担当させていただいた場合の体制と金額をご参考までにお知らせします。このケースでは、第一期、調査・報告フェーズ期間のみを表示しています。

お客様の概要：

金融機関 IT会社
年商 300億円
会社の規模：
従業員 200名
事業所 3箇所

弊社の体制と対応：

主任スタッフ 1名 (週に3日程度ご訪問)
(主任不在時、連絡担当で予備人員 1名
他にお客様よりご担当1名様をご指定)

実施期間：三ヶ月

経費：¥6,600,000.- (消費税は別途)

- 本プロジェクトでは、業務記述書、フローチャートの再精査、検証を行いました。慎重にとの顧客のご意向から、期間は幾分長めになっております。
- 提出申し上げた課題点報告書に依り、現在プロジェクトは第二期の業務改善計画ご提案作業に進んでおります。
- 顧客様のコミットメントでは、リスクの定量を行うフェーズを予定するようにとのご指示を得ております。

弊社サービスの優位性について

- **スタッフは全員外国企業経験者**
弊社コンサルテーション・チームは全員外国企業、特に米銀において直接 BCP、US-SOX 業務等に直接従事したスタッフで構成されています。
- **広範な業務カバレッジ**
スタッフの経験分野、得意分野に応じて、金融機関、企業の各部署を広くカバー致します。
- **リスク管理を専門としての17年の実績**
弊社は十七年以上のコンサル・サービスの経験を備えており、リスク・ベース分析によるリスク管理、IT、セキュリティ、業務監査、システム監査等に幅広く実績を持ちます。
- **迅速な国際情報と政府情報チャネルを具備**
先進情報に詳しく、国際情報を始めとして、BCP、J-SOX等日本の金融機関、公的機関の情報も精通しており、調査、分析等にも十分なお評価を頂いております。

米国版BCP、SOX

BCP策定、J-SOX準拠
金融庁により全業界指導

本年4月より施行開始

金融機関

全産業界

弊社概要

社名 :株式会社インフォブレインズ

設立 :平成 3年 6月 12日

所在地 :千葉県市川市福栄

Web page: www.infobrains.com

資本金 :一千万円

主要取引先 : きんざいグループ各社

大手都市銀行

米国商業銀行

米国投資銀行

代表者プロフィール :

代表取締役 木村昌弘

昭和 19年新宿生まれ

東京理科大学応用化学科卒業、核化学専攻

米国半導体製造販売会社、米国商業銀行、投資銀行を経て

V=2.0平成 3年より現職

All rights reserved.

米国版BCP、SOX

BCP策定、J-SOX準拠
金融庁により全業界指導

本年 4月より施行開始

金融機関

全産業界